

# BS

2nd

情報検索演習

# アジェンダ

- 本時の目標
- 「検索エンジン」とは
- キーワード検索の方法
- 順位付けの仕組み
- グループワーク
- まとめ

# 本時の目標

- 検索方法（検索キーワードや閲覧するサイト）を工夫して、インターネットで情報を収集し、収集した情報の中身を検討できる。
- インターネットの検索エンジンを使って収集した情報をもとに考え、質問や回答ができる。

# 検索エンジン



- 検索エンジン

- 情報検索を支援するサービス
- 検索キーワードを入力
  - 関連するWebページを検索
  - URLや内容へのリンクボタンを表示



- 例：Google、Google Images（画像）、Google Scholar（論文・ジャーナル）Yahoo！、YouTube、bing、Baidu（百度）、DuckDuckG

※Googleは世界的に認知度の高い検索エンジン  
(市場シェア日本：約76%)

# 検索エンジン

- あらかじめWebページの情報収集
  - インデックス（目次）を作成
  - キーワードから関連するページが参照できる
- インデックス
  - ディレクトリ方式とロボット方式

# 検索エンジン

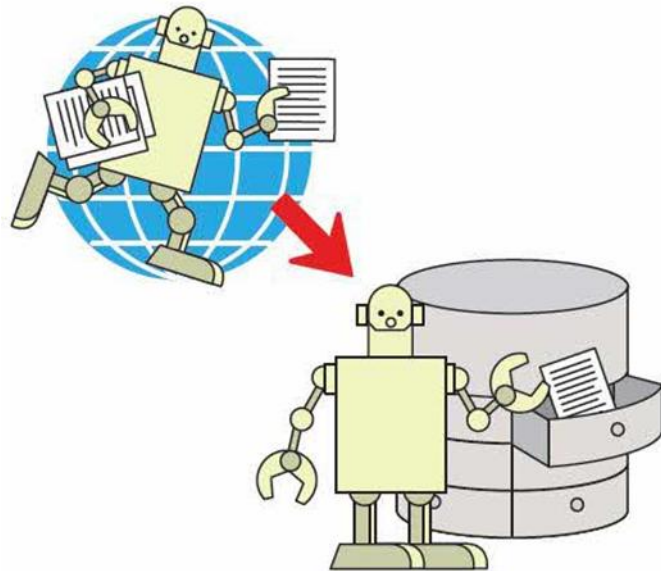
- ディレクトリ方式（登録型）
- 情報を載せてほしい人が、事前にキーワードの登録を依頼



ジャンル別の検索に利用しやすい

# 検索エンジン

- **ロボット方式**（自動収集型）
- 検索ロボットとよばれるソフトウェアがリンクをたどりWebページの情報を自動的に収集
- 関連キーワードを抽出しデータベースを作成



もれなく情報を検索したいときや必要な情報が  
見つかりにくい場合に有効

# キーワード検索の方法

- 目的の情報を得るために
  - 複数のキーワードを使う
  - 検索されるWebページを絞り込む

AND検索 : どちらも含む

OR検索 : どちらか含む

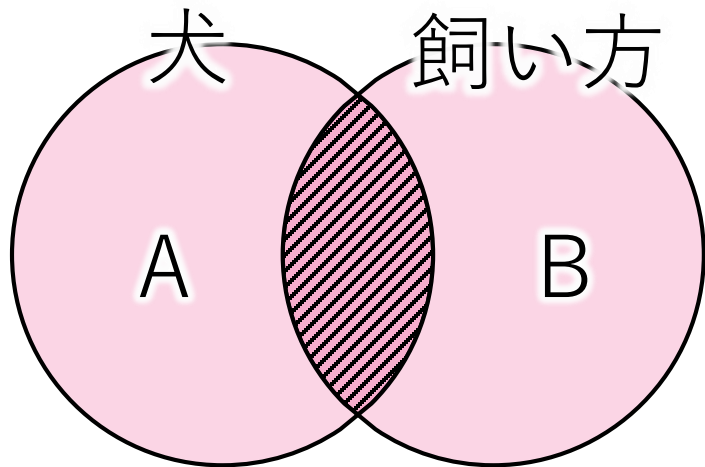
NOT検索 : 含まない

- 組み合わせて利用

# キーワード検索の方法

<AND 検索 (A AND B) >

- A, B両方を含む項目だけを選択



キーワードの前後に半角スペースが必要

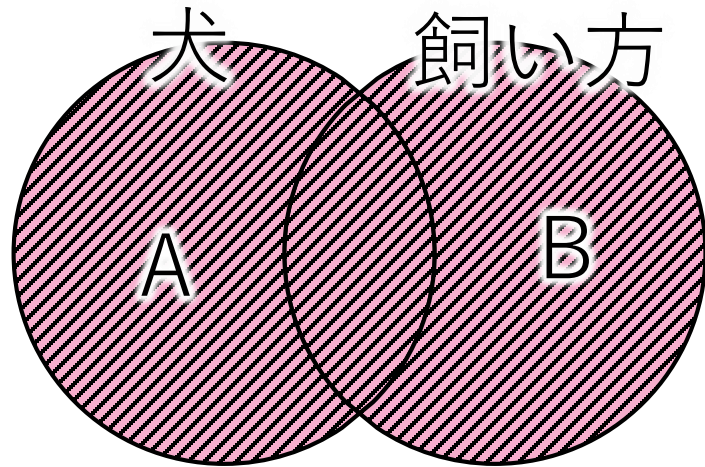
🔍 犬 飼い方

- 犬の飼い方を調べたい

# キーワード検索の方法

<OR 検索 (A OR B) >

- A, Bいずれかを含む項目を全て選択する。



ORの前後に半角スペースが必要

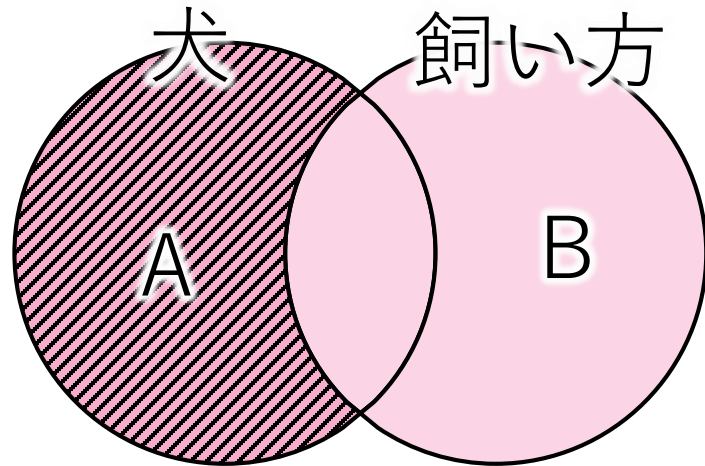
🔍 犬 OR 飼い方

- 犬と飼い方に関するWebページを広く検索したい

# キーワード検索の方法

## <NOT 検索 (A NOT B) >

- B を含まない項目を選択する



前後に半角スペースの後“-”  
(半角マイナス[環境依存文字])が必要

🔍 犬 - 飼い方

- 犬に関係のあるWeb ページから，飼い方に関するWeb ページを除きたい。

# キーワード検索の方法

<その他>

- キーワードを ” “ (ダブルコウテイション)  
【Shiftキー + 2キー】で囲むとそのキーワードと  
完全一致するWebページだけが表示される

# 順位付けの仕組み

- 検索エンジン：順位を付けて利用者に提示
  - 順番は検索エンジンによって異なる
  - 同じ検索エンジンでも時間がたつと改定
- 検索エンジンの種類/いつ検索したかで  
上位に表示される項目は変わる

# 順位付けの仕組み

- 順位を付けるための情報の1つがリンク情報
  - 多くのサイトにリンクされている
  - 重要なサイトからリンクされている



※順位は情報の重要度を表しているわけではない

信頼できる情報源は

どこにある？

どこから情報を得ますか？

# 信頼できる情報源の例

- ①公的機関・政府機関：国の省庁、地方自治体など
- ②学術機関・研究機関：大学、研究所など
- ③専門性の高い団体・学会：特定の分野の専門家が集まる団体や学会
- ④信頼できる報道機関：  
長年の実績があり、正確な報道を心がけている新聞社、通信社、放送局  
※複数の情報源を比較（クロスチェック）
- ⑤専門家による書籍・論文：  
特定の分野の専門家が執筆し、査読（専門家による内容の審査）を経た  
書籍や学術論文
- ⑥信頼できる国際機関：  
国連(UN)、世界保健機関(WHO)などの国際的な機関が発表する情報

# 学習活動＜情報検索をしよう＞

- 内容
  - 質問役と回答役に分かれ、提示された「検索ワード」について、お互いが調べ、その後『問答』を行う。
- グループ：4人
- 役割分担：質問役と回答役に分かれる
  - 3人グループのところは、質問役1人、回答役2人

# 学習活動＜流れとルール＞

## ①情報検索

- ・ 質問役、回答役それぞれで「検索ワード」について情報を集める。
- ・ 質問役は質問の内容を考える。  
( 回答役にはまだ質問内容を明かさない。 )

※ 漠然とした質問、主観を尋ねる質問は避ける

例 「〇〇についてどう思うか」など

◎ お互い「より多くの情報」を「より詳しく」保有できるように検索する。

# 学習活動＜流れとルール＞

## ②問答

- ・ 質問役が「検索ワード」について質問する  
→ 回答役が答える

※ 漠然とした質問、主観を尋ねる質問は避ける

例 「〇〇についてどう思うか」

※ 回答は可能な限り詳しく

# 学習活動＜流れとルール＞

## ③再検索

- ・ 回答役が答えられなかった質問について  
質問役が答えを持っていればそれを伝える。
- ・ 質問役も疑問に思い答えを持ち合わせていないもので  
あればグループ全員で情報を再検索し、答えを探す。

# まとめ

- 検索エンジンは、ユーザーが求める情報を「短時間で」「簡単に」提供してくれる便利なツールであるが、インデックス化されたWebページ内の情報は**不確定**なもの、**公開者があいまい**なもの・**不明**なもの、**無責任**なもの、がある。
- 書籍で調べ、情報を体系立てて整理することが必要。
- 検索ワードに何を入れるかでリストアップされるものが違う。
- 検索エンジンの仕組みを理解することによって、必要とする情報を的確に得ることが出来る。
- 検索した情報を鵜呑みにせず吟味、検討することも重要。